

10月28日 美しい言葉

さて、2学期が始まって早いもので2か月がたち、ちょうど半分が過ぎました。もうすぐ11月、12月と後半2か月を迎えます。

後半の2か月、さらに成長できると良いですね。毎朝、学校に来ると、校長先生や先生方そして友達に「おはようございます」と元気に挨拶をしてくれる子供がたくさんいます。優しい子がたくさんいて嬉しく思っています。

今日は、さらに優しい気持ちになる方法を伝えます。「A」という子がいたとします。

自分が歩いているとき、ちょうど目の前に「A」がいて通れません。その時
「A、どけよ」

どうですか、この言い方。そう、優しくないですよ。みなさんが思ったように、呼び捨てにしているところや命令のような言い方を直すといいですね。

「Aさん、どいてくれませんか」というと、優しい言葉遣いになります。そして、名前に「さん」をつけると。その後に優しい言葉が続きます。名前を呼び合う時に呼び捨てにしない方が優しい気持ちにつながるということが分かります。

それから、先生と話す時は、「～です」「～ます」を使っていますか。「これ、どうやるの？」ではなく「これ、どうやるのですか？」と言うようにします。「わからない、教えて」ではなく「わからないので、教えてください」と言うようにします。「親しき中にも礼儀あり」という言葉もあります。先生や職員の身近な大人へは「～です」「～ます」を使うと優しい気持ちがどんどん成長していきます。

こんなふうに美しい言葉を使って、学校に優しさがあふれることを先生は願っています。

今週は、1週間の学校公開があります。普段、皆さんが頑張っていること、成長しているところを、おうちの方や地域の皆様に見ていただきましょう。